

2017. 9. 13

# 9月例会

日時 平成二十九年九月十三日(水)

テーマ **フィンランドソフトウェア会社の日本進出**

・その機会と挑戦

Finish software firms in Japan: Opportunities and challenges

講師 **フィンランド・ユヴァスキュラ大学情報技術学部**

ソフトウェアビジネス学科講師

**アルト オジャラ 氏**

## ■ 略 歴 - biography

フィンランド・ユヴァスキュラ大学情報技術学部 ソフトウェアビジネス学科講師である氏は、ソフトウェアビジネスソフトウェア会社の国際化およびデジタル・アントレプレナーシップを専門としている。

日本におけるフィンランドのソフトウェア会社の活動に関する研究を10年以上行っており、その研究の焦点は、芬日市場における文化的側面、日本市場の参入障壁や成功要因および芬日企業の関係構築などである。

Dr. Arto Ojala  
**アルト オジャラ 氏**



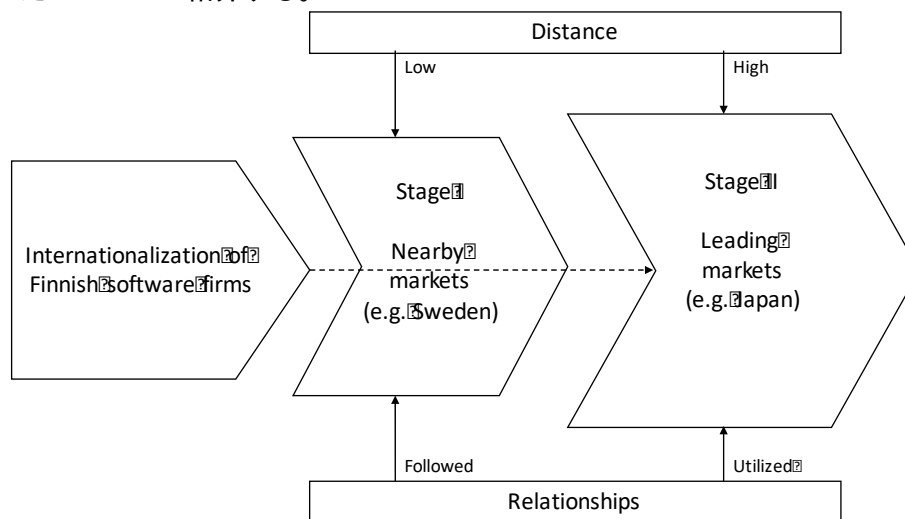
彼の論文はInformation Systems Journal, Journal of Systems and Software, IEEE Software, IT Professional, International Business Review等で発表されている。

### 【講演要旨】

日本市場は海外ソフトウェア会社に十分な市場機会を提供しているが、その言語と商習慣を含めた文化の違いは、日本市場での外国企業の不確実性と関連コストを増大させている。

しかしながら、日本市場向けの適切な実地を行うことにより、海外ソフトウェア会社が、ビジネスで成功する助けとなるような競争優位を得ることは可能である。

本分科会講演では、日本におけるフィンランドのソフトウェア会社のオペレーションに焦点をあて、彼らがどのように市場の不確実を克服し、そして日本のパートナーと顧客との間で関係を育成することが可能であったかについて紹介する。



# 10月例会

日時 平成二十九年十月十三日(金)

テーマ 日本流イノベーション

・日本企業の特徴を活かす成功方程式

講師 ワークハピネス代表取締役社長

吉村 慎吾 氏

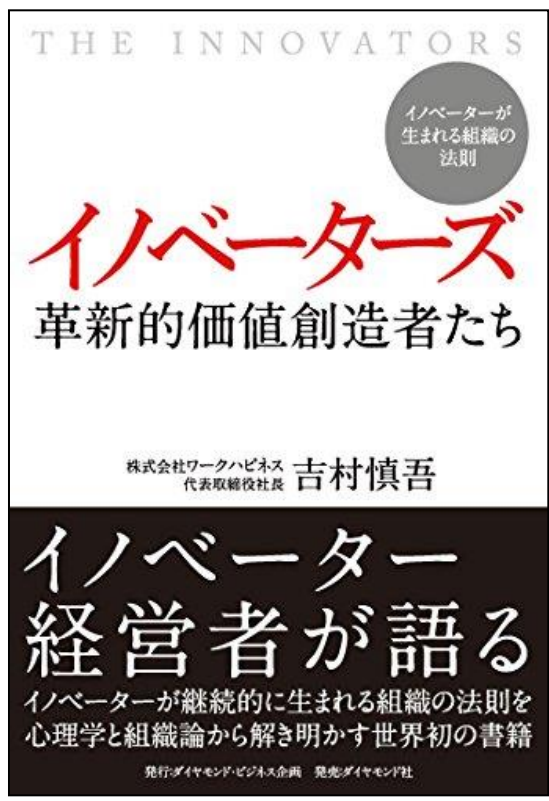


吉村 慎吾 氏

## ■ 略 歴

早稲田大学政治経済学部卒。世界4大監査法人の一つであるプライスウォーターハウスクーパースにて公認会計士として活躍し、世界最年少マネジャー記録を更新、世界初の日米同時株式公開を手掛ける。途中、日本証券業協会店頭登録審査部(現・JASDAQ上場審査部) 上場審査官として多くの企業の上場審査も行なう。1999年12月、企業変革支援アウトソーサーである株式会社エスプールを設立。100年の伝統ある老舗

ホテルの20年続いた連続赤字を1年でV字回復、水耕栽培農業を活用した障がい者雇用支援サービスの立ち上げなど、数々のイノベーションを起こし、2006年2月に株式上場へと導く。



イノベーターズ 革新的価値創造者たち - イノベーターが生まれる組織の法則 ,ダイヤモンド社 (2014/7/26)



日本流イノベーション - 日本企業の特徴を活かす成功方程式 ,ダイヤモンド社 (2017/1/20)

# 11月例会

日時 平成二十九年十一月二十二日(水)

テーマ

フィンランドのデジタルイノベーションへの新たな挑戦  
・デジタルヘルスケアのケース

Finland's New Initiative in Digital Innovation  
- A Case of Digital-healthcare

講師

フィンランド ユヴァスキュラ大学 情報技術学部長

ペッカ・ナイタマキ氏

## ■ 略 歴

1973年ユヴァスキュラ大学修士、1978年ユヴァスキュラ大学博士(数学)。1988年よりユヴァスキュラ大学教授。1993-2000年同副学長、2000-2009年同アゴラセンター長、2010年より、同情報学部長。フィンランド イノベーション諮問委員、欧州社会数理学会会長等を歴任

ペッカ・ナイタマキ氏  
Prof. Pekka Neittaanmaki



### Digital Healthcare Ecosystem



Read article: <https://www.infosys.com/digital/white-papers/Documents/digital-healthcare-ecosystem.pdf>

### Why the Healthcare Ecosystem Matters



Read article: <http://www.dtcorsocieties.com/why-the-healthcare-ecosystem-matters/>



### DIGITAL HEALTHCARE PLATFORM



- Healthcare Ecosystem
- Healthcare Platforms
- Digital Healthcare Technologies
- Healthcare Data Security
- Healthcare Trends and Predictions
- Healthcare in Finland

Pekka Neittaanmäki  
Dean of the Faculty of Information Technology  
Professor in Dept. of Mathematical Information Technology

Master's student:  
Elmira Galeieva



UNIVERSITY OF JYVÄSKYLÄ  
DEPARTMENT OF COMPUTER SCIENCE AND INFORMATION SYSTEMS

2016

日時 平成二十九年十二月十四日(木)

テーマ デジタル・エコノミーとGDP  
・OECDの問題提起

講師 日本銀行調査統計局 経済統計課 統計総務グループ 企画役

守屋邦子氏

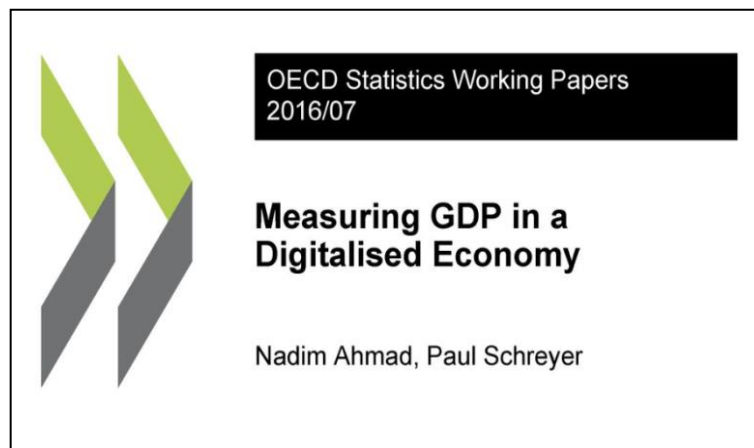
## ■ 守屋邦子氏 略歴

1990年青山学院大学国際政治経済学部を卒業し、日本銀行に入行。

物価統計の作成に長く従事。OECD・Eurostatの共同プロジェクトであるサービス分野の生産者価格指数(PPI)に関するマニュアル作成に参画(2005年に「Methodological Guide for Developing Producer Price Indices for Services」として公表)。その後、国際収支統計のほか、マネーストック統計等の金融統計を担当。2014年からは内閣府に出向し、国民経済計算(SNA)の平成23年基準改定作業に参画。SNAの国際基準である2008SNAへの対応等、デフレーターに関する業務を主に担当した。現在は、金融危機以降G20各国が取り組みを続けている統計整備課題(DGI-2(Data Gap Initiative Phase II))等、国内外の統計に関する各種業務に取り組んでいる。



季刊国民経済計算 平成29年度第1号 NO.162  
メディアランド株式会社 (2017/7/14)



Ahmad, N. and P. Schreyer (2016) "Measuring GDP in a Digitalised Economy", OECD Statistics Working Papers, 2016/07, OECD Publishing, Paris.